

就業不能サポート制度										
保 険 期 間	1年間（2026年1月1日～2026年12月31日）で以後毎年更新します。									
掛 金	毎月の給与より控除します。（初回は1月分より）									
継 続 加 入 の 取 り 扱 い	一旦健康時に加入しますと、更新時健康状態に関する加入資格に該当しない場合でも前年度と同じ基準給付金月額以下で継続加入できます。 なお、更新の際に、基準給付金月額等の変更の申し出がない場合は、従前どおりのご加入内容で継続となります。ただし、掛金は毎年の加入状況・年齢により算出し変更します。									
配 当 金	この保険は1年ごとに収支計算を行ない、剰余金が生じた場合は配当金としてお返しするしくみになっています。									
税 法 上 の 取 り 扱 い	●掛金の全額または一部は、控除限度額以内で所定の生命保険料控除の対象となります。 ●就業不能給付金・特定精神障害給付金は非課税です。 税務の取扱いについては税制改正により、今後変更となることがあります。									
申 込 方 法	所定の申込書に必要事項を記入・押印のうえ、ご提出ください。 継続する場合は、自動更新となりますので手続きは不要です。また、申込書の提出がない場合も自動更新となります。									
給 付 内 容	<table><tr><th>給付種類</th><th>給付事由</th><th>給付内容</th></tr><tr><td>就業不能給付金</td><td>加入日（＊）以後に発生した傷害または発病した疾病による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき</td><td>基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回、通算36回)</td></tr><tr><td>特定精神障害給付金</td><td>加入日（＊）以後に発生した所定の精神障害（注2）による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき</td><td>基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回)</td></tr></table>	給付種類	給付事由	給付内容	就業不能給付金	加入日（＊）以後に発生した傷害または発病した疾病による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき	基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回、通算36回)	特定精神障害給付金	加入日（＊）以後に発生した所定の精神障害（注2）による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき	基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回)
	給付種類	給付事由	給付内容							
	就業不能給付金	加入日（＊）以後に発生した傷害または発病した疾病による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき	基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回、通算36回)							
特定精神障害給付金	加入日（＊）以後に発生した所定の精神障害（注2）による就業不能状態が、保険期間満了時までに40日を超えて継続したとき	基準給付金月額をお支払いします (毎月の支払基準日（注1）まで継続するごとに1回、最大18回)								
（＊）保障額を増額する場合、増額部分について「加入日」を「増額日」と読み替えます。 （注1）第1回就業不能給付金の支払事由に該当した日を第1回支払基準日とし、2回目以降は、翌月以降の第1回支払基準日の応当日となります。ただし、2回目以降は、直前の支払基準日から各支払基準日まで就業不能状態が継続していた場合にお支払いの対象となります。（特定精神障害給付金の場合、就業不能給付金を「特定精神障害給付金」と読み替えます。） （注2）お支払いの対象となる精神障害、対象とならない精神障害については、パンフレット22～23ページの「給付金のお支払いについて」を参照してください。										
お支払いできない場合について（解除・免責等）	次のような場合には、給付金のお支払いはできません。（すでにお払い込みいただいた保険料についてもお返しできないことがあります。） ●告知していただいた内容が事実と相違し、ご契約もしくは特約、またはご契約のその被保険者に対応する部分が告知義務違反により解除となったとき ●保険料のお払込みがなく、ご契約が失効したとき ●契約者もしくは被保険者による詐欺の行為を原因として、ご契約もしくは特約、またはご契約のその被保険者に対応する部分が取消しとなったとき（告知義務違反の態様が特に重大な場合には、詐欺としてご契約もしくは特約、またはご契約のその被保険者に対応する部分を取消しとさせていただきます。また、2年経過後にも取り消しとなることがあります。） ●契約者もしくは被保険者に給付金の不法取得目的があって、ご契約もしくは特約、またはご契約のその被保険者に対応する部分が無効となったとき ●契約者、被保険者または受取人が給付金を詐取する目的で事故招致をしたときや暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたときなど、重大事由に該当し、ご契約もしくは特約、またはご契約のその被保険者に対応する部分が解除となった場合 ●次のいずれかによりお支払事由に該当したとき 1. 就業不能給付金について ①契約者の故意または重大な過失 ②その被保険者の故意または重大な過失 ③その被保険者の犯罪行為 ④その被保険者の精神障害（＊1） ⑤その被保険者の泥酔の状態を原因とする事故 ⑥その被保険者が法令に定める運転資格を持たないで運転をしている間に生じた事故 ⑦その被保険者が法令に定める酒気帯び運転またはこれに相当する運転をしている間に生じた事故 ⑧その被保険者の薬物依存（＊2） ⑨その被保険者の妊娠、出産（＊3） ⑩頸部症候群（いわゆる「むちうち症」）または腰痛でいずれも他覚所見のないもの（原因の如何を問いません。） ⑪地震、噴火または津波（ただし、その程度により全額または削減してお支払いすることがあります。） ⑫戦争その他の変乱（ただし、その程度により全額または削減してお支払いすることがあります。） 2. 特定精神障害給付金について ①契約者の故意または重大な過失 ②その被保険者の故意または重大な過失 ③その被保険者の犯罪行為 ④地震、噴火または津波（ただし、その程度により全額または削減してお支払いすることがあります。） ⑤戦争その他の変乱（ただし、その程度により全額または削減してお支払いすることがあります。）									